

【別表】

宇和島市地域エネルギービジョン策定業務プロポーザル評価基準

1 評価項目及び評価内容について

下記の評価項目及び評価内容に基づき採点する。

評価項目	評価内容			配点
業務理解	ビジョン策定にあたっての基本的な考え方	本業務の目的を理解した考え方が示されているか。	10	30
	エネルギー分野の社会情勢や市のエネルギー施策に対する理解について	国・県・本市のエネルギーを取り巻く社会情勢・トレンドについて正確に把握しているか。	10	
		本市のエネルギー施策について、正確な知識を有し、内容を理解しているか。	10	
調査・分析	エネルギーに関する動向や現状の調査・分析	国や県の動向を把握し、本市への影響等を把握するための調査・分析手法は的確か。	5	25
		国や県のエネルギー需給、再生可能エネルギー等の導入状況を把握するための手法やこれらの将来推計手法等は的確か。	5	
		市内産業の実態について分析するための手法は的確か。	5	
		エネルギー分野における先進技術や国・自治体の先進事例を調査するための手法や本市への導入可能性を分析するための手法は的確か。	5	
	現行のビジョン現状分析・課題抽出	現行ビジョンの現状と課題について把握するための分析手法は的確か。	5	
提案項目	ビジョン作成段階において市民や事業者等の意見を取り入れることについての考え方及び具体的手法	市民・事業者等の意見を取り入れるための具体的な手法が提案されているか。	5	10
	ビジョン作成支援についての考え方及び具体的手法	関連する各種計画と整合及び前提となるビジョンの構成について沿った考え方や具体的な手法が提案されているか。	5	
業務実施面	提案内容の実現性・業務実施体制	実施体制、支援体制、役割分担等の具体的内容が整っているか。また、事業実施スケジュールを適正かつ確実に実施できる人員体制であり、市との連絡調整が迅速にできる体制を組んでいるか。	10	15
	業務実績	本業務と同種業務の受注実績を有しており、その経験を十分に生かせることが期待できるか。また、業務提案とスケジュールが整合しているか。	5	
経費項目	提案価格	20点 × 提案者のうち最も低い見積価格 ÷ 提案者の見積価格 = 得点 (※小数点以下切り捨て)		20

2 評価の方法について

- ① 各審査委員は上記の評価項目及び評価内容に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- ② 各審査委員の持ち点（100点）を合算した値（満点）の6割を最低基準点とし、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点に満たない提案者は選外とする。
- ③ 各審査委員の評価点を合算した値が最も高い提案者を受託候補者として特定する。ただし、評価点が同点の場合は見積書の金額が低い者を受託候補者とする。
- ④ 提案者が1者のみの場合で、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点を満たすときは、当該提案者を受託候補者として特定する。